

環境活動レポート

第 44 期

(活動期間 令和元年9月21日～令和2年9月20日)



KB 関東防災工業株式会社

令和2年11月6日作成

《目次》

I. 環境方針	P-(1)
II. 当社の概要	P-(2)
III. 環境目標とその実績(環境負荷実績と環境目標比較)	P-(3)(4)
IV. 環境活動の取組計画と評価	P-(5)(6)
V. 環境関連法規制の遵守状況	P-(7)
VI. 代表者による全体評価と見直しの結果	P-(8)

I.環境方針

《基本理念》

関東防災工業株式会社(以下当社という)は、社会の一員として地球環境を守る事の重要性を認識して、行動指針を制定して環境保全に努めます。

《行動指針》

当社は、電気工事・消防設備工事及び販売の事業活動において環境に与える影響を少なくする為に、以下の環境保全活動を推進します。

1. 事業活動において、資源を大切に省エネルギーや資源循環などに取組みます。
2. 環境汚染を未然に防止しながら環境に配慮した経営を継続し常に改善します。
3. 環境関連法令を遵守します。
4. 次の事項を、重点的なテーマとして、環境目標を設定し、必要に応じて見直し、効果的な取組みを行います。
 - (1) 二酸化炭素排出量を削減します。
 - (2) 廃棄物排出量を削減します。
 - (3) 水使用量の削減及び水質改善に取り組めます。
 - (4) 商品・備品・車両等のグリーン購入を推進いたします。
5. 環境にやさしい消火器の普及につとめます。
6. 行政や地域における環境保全活動に対し積極的に参画し、地域との融和を図ります。
7. 環境方針を全ての従業員に周知徹底し、環境保全に関する知識・認識の向上を図ります。
8. この環境方針及び環境活動レポートは、社外にも公開します。

2017年9月21日

関東防災工業 株式会社
代表取締役社長 宮崎 慎司

Ⅱ. 当社の概要

1. 事業者名及び代表者名

関東防災工業株式会社
代表取締役社長 宮崎 慎司

2. 所在地

本社 〒371-0857 群馬県前橋市高井町一丁目29番地7
安中営業所 〒379-0126 群馬県安中市西上磯部1736

3. 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先

環境管理責任者; 石倉 衛

担当者; EA21推進事務局 宮田 恵美子

連絡先; 電話 027-251-3535
FAX 027-251-3540

4. 事業の内容

電気設備工事, 消防設備工事, 消防設備メンテナンス及び消防用品販売

許可届出

一般建設業

電気工事業 群馬県知事(般28)第9162号 有効期限:平成34年 2月 7日

消防施設工事業 群馬県知事(般28)第9162号 有効期限:平成34年 2月 7日

みなし電気工事業 群馬県知事届出第031004号 有効期限:平成34年 2月 7日

5. 事業の規模

会社設立 昭和51年9月21日

売上額 509百万円(44期)

従業員 24名

6. 対象範囲(認証・登録範囲)

本社 〒371-0857 群馬県前橋市高井町一丁目29番地7
安中営業所 〒379-0126 群馬県安中市西上磯部1736

Ⅲ. 環境目標とその実績 (環境負荷実績と環境目標比較)

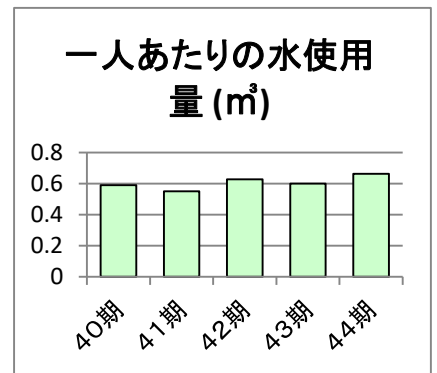
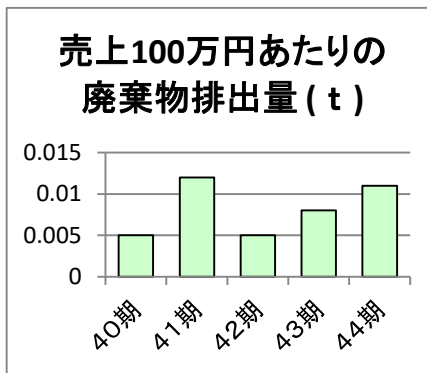
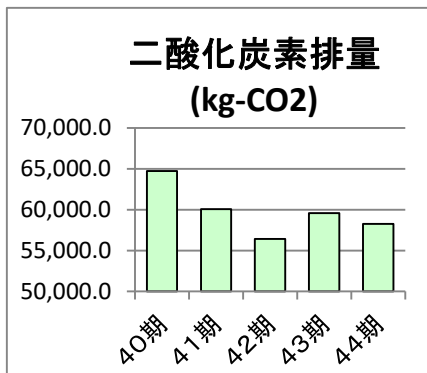
1. 主要な環境目標と環境負荷・実績

環境目標項目		単位	43期 (’18/10~ '19/9)	44期 (’19/10~’20/9)		中長期目標		
関連環境負荷項目	実績 (基準年)		目標	実績		46期		
二酸化炭素排出量の削減(総排出量)	kg-CO2	59,564.2	1%	58,968.6	2.18%	58,265.5	3%	57,777.3
売上100万円あたりの廃棄物(有価物を除く)排出量の削減	t	0.008	1%	0.008	-37.50%	0.011	3%	0.008
総排出量		4.540		4.495		5.617		4.404
一人あたり一ヶ月の水使用量の削減	m ³	0.600	0.7m ³ 以下	0.663		0.7m ³ 以下		
総使用量		180.0		191.5		以下		

※二酸化炭素排出係数 0.474(平成28年度の東京電力エナジーパートナー調整後排出係数を使用)

過去5年間の実績

環境目標項目	単位	40期	41期	42期	43期	44期
二酸化炭素排出量	kg-CO2	64,733.4	60,075.7	56,724.8	59,564.2	58,265.5
売上100万円あたりの廃棄物排出量	t	0.005	0.012	0.005	0.008	0.011
一人あたり一ヶ月の水使用量	m ³	0.589	0.551	0.627	0.600	0.663



2. 上記の他に、以下の目標を掲げて達成のための取組を推進しています。

- ① 排水の水質改善
生活廃水のみを使用ですが水質改善に取り組んでいます。
本社排水は下水道へ接続、安中の浄化槽定期点検を実施しています。
- ② 5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰)活動の取組み
43期の評価120点より1点UPの121点を目標とした結果、123点で目標達成しました。
- ③ リサイクル薬剤消火器・クリーンミスト消火器販売数向上及び消防訓練指導件数の向上
消火器販売数は43期の現状維持で700本を目標とし946本で目標達成、
消防訓練指導件数は、43期現状維持の111件の目標でしたが、85件で
目標達成しませんでした。
- ④ 省エネ工事の推進(LED、誘導灯交換による省電力量の向上)
43期の省電力量は19,495KWh。44期は現状維持の19,500KWhの目標でしたが、
17,210KWhで目標達成しませんでした。
- ⑤ グリーン購入比率の向上
「60%以上を維持」の目標に対し44期の購入比率は64%でした。
- ⑥ 塗料の適正管理
必要な分だけを仕入れる事で、余らせ廃棄する事の無いよう適正に管理します。

3.活動の紹介

本社屋上太陽光発電発電量

43期			44期		
月	期間	電力量(kwh)	月	期間	電力量(kwh)
H30. 10月	9/13-10/14	3,517	R1. 10月	9/13-10/15	4,021
11月	10/15-11/13	3,035	11月	10/16-11/14	2,900
12月	11/14-12/13	2,684	12月	11/15-12/13	2,267
H31. 1月	12/14-1/15	2,987	R2. 1月	12/14-1/15	2,566
2月	1/16-2/14	3,453	2月	1/16-2/13	3,042
3月	2/15-3/13	3,516	3月	2/14-3/12	3,413
4月	3/14-4/14	5,632	4月	3/13-4-14	5,519
R1. 5月	4/15-5/15	5,981	5月	4/15-5/14	5,825
6月	5/16-6/13	5,390	6月	5/15-6/14	4,947
7月	6/14-7/15	3,920	7月	6/15-7/13	3,580
8月	7/16-8/14	4,888	8月	7/14-8/12	3,677
9月	8/15-9/13	3,741	9月	8/13-9/14	4,881
合計		48,744	合計		46,638

発電出力:48.9kw

安中営業所の照明をLEDに変更しました。
(照明交換の時に、インターンシップの高校生に手伝ってもらいました。)

事務所



事務所



倉庫



社内で毎年恒例の「安全と環境に関する標語」を募集し、優秀作を表彰しました。
参加賞として充電式カイロを配りました。

★安全に関するもの(応募31点)

最優秀賞 『プロだから 無理せず無視せず KY運動』

優秀賞 『おこたるな 基本動作と 正しい手順』



★環境に関するもの(応募28点)

最優秀賞 『整理・整頓・清掃で 無駄が見つかる エコ活動』

優秀賞 『レジ袋 不要の一言 小さな一歩』



IV. 環境活動の取組計画と評価

取組計画	評価44期('19/10-'20/9)
<p>① 二酸化炭素排出量の削減 43期(18/10~19/9)実績に対して 44期(19/10~20/9)は、1%削減</p> <p>【実施事項】 ・エコドライブ、車両整備 ・事務所内節電、空調温度の適正化</p>	<p style="text-align: right;">【評価 ○】</p> <p>2. 18%の削減 総排出量 43期 59,564.2kg-CO2 44期 58,265.5kg-CO2</p> <p>今期は感染症対策の為に本社事務所を2箇所に分けたり車両の乗車人数を少なくし複数台での移動をしましたが、車両の入替や通勤に使用していた車両が減った事で目標を達成しました。太陽光発電で46,638kwh売電していますので、22,106.4kg-CO2相当分が東京電力の排出削減に貢献しています。</p> <p>45期の取り組み</p> <p>エコカー導入などを計画し、削減に努めます。</p>
<p>② 売上100万円当たりの廃棄物(有価物を除く)排出量の削減 43期(18/10~19/9)実績に対して 44期(19/10~20/9)に1%削減</p> <p>【実施事項】 ・廃棄物分別と処理</p>	<p style="text-align: right;">【評価 ×】</p> <p>37. 50%の増加 100万円当たり43期 0.008t 44期 0.011t 総排出量 43期 4.540t 44期 5.617t</p> <p>今期は安中営業所の倉庫整理を大々的に行った為に総排出量が増え、目標より大幅に増加してしまいました。しかし、安中営業所の5Sが進みましましたので、これから削減に努めます。</p> <p>45期の取り組み</p> <p>今後も分別を徹底します。</p>
<p>③ 一人あたり一ヶ月の水使用量の削減 0.7㎡以下を維持する</p> <p>【実施事項】 ・節水対策(トイレなど)</p>	<p style="text-align: right;">【評価 ○】</p> <p>一人あたり一ヶ月 43期 0.620㎡ 44期 0.663㎡ 総量 43期 180.0㎡ 44期 191.5㎡</p> <p>今期の途中から感染症対策の手洗いが多くなり水使用量が増加しましたが、目標の0.7㎡以下の維持は達成しました。</p> <p>45期の取り組み</p> <p>手洗いを励行しながら節水に努めます。</p>

取組計画	評価44期('19/10-'20/9)
<p>④ 排水の水質改善 浄化槽の点検・検査実施</p> <p>【実施事項】 ・浄化槽定期点検、11条検査の実施</p>	<p style="text-align: right;">【評価 ○】</p> <p>安中営業所の浄化槽の定期点検(年3回)及び11条検査を実施しました。</p> <p>45期の取り組み</p> <p>安中営業所の浄化槽点検と11条検査を実施します。</p>
<p>⑤ 5S活動(整理・整頓・清掃・清潔・躰)の取り組み 43期(18/10~19/9)評点120点 44期(19/10~20/9)は、1点UPの121点</p> <p>【実施事項】 ・5S活動の取り組み ・5S委員会開催 ・化学物質管理の確認</p>	<p style="text-align: right;">【評価 ○】</p> <p>123点</p> <p>安中営業所倉庫の整理により評価が上がり目標達成しました。</p> <p>45期の取り組み</p> <p>引き続き、整理整頓が進むよう努めます。</p>
<p>⑥ リサイクル薬剤消火器・クリーンミスト消火器販売数 43期(18/10~19/9) 700本 44期(19/10~20/9) 現状維持の700本 消防訓練指導件数増加 43期(18/10~19/9) 111件 44期(19/10~20/9) 現状維持の 111件</p> <p>【実施事項】 ・お客さまへ、環境に配慮した消火器のご提案 ・消防訓練指導</p>	<p style="text-align: right;">【評価 ×】</p> <p>販売本数 946本 消防訓練指導件数 85件</p> <p>旧規格消火器の交換期限が2021年12月31日までとなっており、お客様へ積極的に交換をお勧めして販売本数が増加しました。 しかし、感染症対策で消防訓練を中止するお客様が多く、訓練指導件数は目標達成出来ませんでした。</p> <p>45期の取り組み</p> <p>旧規格消火器の更新を積極的にご提案して、現状維持を続けます。</p>
<p>⑦ 省エネ工事の推進 (LED照明、誘導灯交換 による省電力量の向上)</p> <p>43期(18/10~19/9)省電力量19,495KWhより 44期(19/10~20/9)現状維持の19,500KWh</p> <p>【実施事項】 ・お客さまへ省エネ非常用照明器具のご提案</p>	<p style="text-align: right;">【評価 ×】</p> <p>省電力量 43期 19,495KWh (照明155台、誘導灯52台) 44期 19,500KWh (照明99台、誘導灯75台)</p> <p>誘導灯の交換が増えましたが、照明交換が少なく目標達成できませんでした。</p> <p>45期の取り組み</p> <p>今後もお客様へ積極的にご提案します。</p>
<p>⑧ グリーン購入比率の向上</p> <p>購入比率を60%以上を維持する。</p> <p>【実施事項】 ・対象物品の調査 ・購入品目の選定</p>	<p style="text-align: right;">【評価 ○】</p> <p>購入比率64%</p> <p>グリーン購入の比率60%以上の目標に対し、4%上回ることができました。</p>

V. 環境関連法規制の遵守状況

(1) 当社に適用となる主な環境関連法規

法規制等の名称	要求事項	遵守状況
大気汚染防止法	特定粉じん排出等作業の実施の届出	遵法
フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律 (フロン排出抑制法)	機器の点検 整備の記録と保存	遵法
自動車から排出される窒素酸化物の特定地域における 総量の削減等に関する特別処置法		遵法
水質汚濁防止法		遵法
浄化槽法	浄化槽の保守点検及び清掃の実施(法10) 水質に関する検査の実施(法11)	遵法
下水道法		遵法
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	産業廃棄物管理票の交付(法12の3) 管理票に関する報告書の提出(法12の3)	遵法
資源の有効な利用の促進に関する法律		遵法
建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律		遵法
特定家庭用機器再商品化法(家電リサイクル法)		遵法
使用済自動車の再資源化等に関する法律(自動車リサイクル法)		遵法
特定化学物質の環境への排出量の把握等及び 管理の改善の促進に関する法律(PRTR法)		遵法
消防法	防火対象物における消防用設備等について、 資格を有する者に点検させその結果を消防長又は 消防署長に報告しなければならない(法17の3の3)	遵法
国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(グリーン購入法)		遵法
労働安全衛生法	第57条第1項の政令で定める物及び 通知対象物による危険性又は有害性等を調査 しなければならない。(法53の3)	遵法
群馬県環境基本条例		遵法
群馬県の生活環境を保全する条例		遵法

(2) 違反については、自社関係の違反はありません。

また、関係機関等からも特に指摘は無く、訴訟も同様ありませんでした。

VI. 代表者による全体評価と見直しの結果

- ・二酸化炭素排出量について、今期目標58,968.6kg-CO₂に対して58,265.5 kg-CO₂となり703.1 kg-CO₂の削減を実現することができました。
その要因としては、当社の二酸化炭素排出に最も大きな比重を占める自動車燃料について、前期比でガソリンは1,024.56ℓ減少、軽油は271.51ℓ減少することができたためです。
期初から燃料使用量の削減のため複数人の乗車を推進していました。'20年4月より新型コロナウイルス感染予防対策として予備車を稼働させて極力単独での乗車に変更しましたが、約半期分の削減が大きく、また、前期に実施した車両入替の削減効果が2台で約700ℓ実現でき、結果としてガソリンは総量で対前期比約1,000ℓ減少させることができました。
電気について、今期の前半は前年同期比とほぼ同量の使用量でしたが、今夏の猛暑に加え新型コロナウイルス感染予防対策として事務所を二分割し、かつ、時間を設定して換気を実施したため通期では約3,200kwh増加してしまいました。
- ・水道について、全社では2月締めの検針ベースで4.0m³の減少でしたが、4月以降新型コロナウイルス感染対策としての手洗いを励行したため、全社では前期比11.5m³増加しました。この状況はしばらくの間続くものと思われるので、感染対策を優先しながらも節約に注力したいと思います。
- ・産業廃棄物排出について総排出量は1.077t増加しましたが、安中営業所において5Sの観点から倉庫内整理を行ったためです。同営業所は倉庫内整理によって5S評価のポイントが2ポイント向上しました。本社・安中営業所とも廃棄コンテナに写真で表示し廃棄物の分別に努めています。
- ・リサイクル薬剤消火器・クリーンミスト消火器販売について、今期の目標である700本に対して946本の実績を残すことができました。
旧規格消火器の交換期限が2021年12月31日のため、お客様へ積極的に早期交換を勧めたことで246本の目標オーバーを達成することができました。反面、消防訓練指導件数は新型コロナウイルス感染予防対策の一環として消防訓練を自粛するお客様が多く、目標111件に対し26件の未達となりました。今後も安全と環境に配慮した消火器交換提案を行い、また、消防訓練指導は新型コロナウイルス感染対策を優先に取り組みを継続します。
- ・省エネ工事の推進について、誘導灯工事は昨年実績を上回りましたが、それ以外の照明器具の交換需要が少なく目標である155台を56台下回りました。

主要な項目については以上のとおりですが、今期は業績及び環境活動に新型コロナウイルスの影響を大きく受けた期であることは間違いなく、来期もこの状態が続くものと考えます。

このようなコロナ禍にあって、当社としても将来に懸念を持っていないわけではありませんが、私たちが必要とさせていただきますお客様のために安全・安心をお届けできるよう、与えられた状況の中で地球環境を守ることの重要性を認識して日々の業務に邁進していきます。